

2学期の漢字

たしかめ 22

107	106	105	104	103
浴	漁	置	位	令
海水浴、泳いだ後でシャワーを浴びる。	漁船に乗り、漁に出かける漁師。	置く位置をよく確かめて設置する。	位の高い身分だった平安貴族。	船長の命令は、絶対守ること。

たしかめ 23

112	111	110	109	108
果	結	単	卒	欠
果てしない戦いの結果、一本勝ち。	結んだが、ゆるんで結局やり直し。	単語の意味を辞書で調べる。	六年間の学びを終えて卒業式。	欠点を克服しようと毎日欠かさず練習。

たしかめ 24

117	116	115	114	113
灯	街	臣	副	径
灯台の灯を頼りに船が進む。	街角を明るく照らす街灯。	王様の家来を臣下という。	薬の副作用を心配する。	半径の二倍が直径。

たしかめ 25

122	121	120	119	118
治	塩	唱	参	英
治療して、病気が治り退院する。	食塩を入れすぎて塩辛い。	繰り返し唱えて暗唱、九九練習。	神社の参道を通って神様にお参り。	英会話の勉強をする。

たしかめ

22

103	せんちようのめいれいは、絶 ^{ぜつ} たいまもること。
104	くらのたかいみぶんだったへいあん貴 ^き ぞく。
105	おくいちをよく確 ^{たし} かめて設 ^{せつ} ちする。
106	ぎよせんのにり、りようにでかけるりよう師 ^し 。
107	かいすいよく、およいだあとでシャワーをあびる。

たしかめ

23

108	けってんを克 ^{こく} ふくしようとまいにちかかさずれんしゅう。
109	ろくねんかのまなびをおえてそつぎようしき。
110	たんごのいみをじしよでしらべる。
111	むすんだが、ゆるんでけつきよくやりなおし。
112	はてしないたたかいのけつか、いっぽんがち。

たしかめ

24

113	はんけいのにばいがちよっけい。
114	くすりのふくさようをしんぱいする
115	おうさまのけらいをしんかという。
116	まちかどをあかるく照 ^て らすがい灯 ^{とう} 。
117	とうだいのひを頼 ^{たよ} りにふねがすすむ。

たしかめ

25

118	えいかいわのべんきようをする。
119	じんじやのさんどうをとおってかみさまにおまいり。
120	繰 ^く りかえしとなえてあんしろう、くくれんしゅう。
121	しよくえんをいれすぎてしお辛 ^{から} い。
122	ち療 ^{りょう} して、びようきがなおり退 ^{たい} いんする。

たしかめ
26

1 2 7	1 2 6	1 2 5	1 2 4	1 2 3
続	種	末	変	刷
けが人が続出しても試合は続く。	花壇 <small>だん</small> にいろんな種類の種をまく。	年の末になり、今日は年末大掃除 <small>そうじ</small> 。	季節の変わり目は体調の変化に注意。	三色刷りで印刷したポスター。

たしかめ
27

1 3 2	1 3 1	1 3 0	1 2 9	1 2 8
議	不	松	積	折
会議を開いて話し合う。	交通が不便な土地に住む。	門松は、松竹梅を飾 <small>かざ</small> ります。	雪が降り積もり、積雪量が過去最高。	転んで骨が折れ、骨折した。

たしかめ
28

1 3 7	1 3 6	1 3 5	1 3 4	1 3 3
博	便	固	念	差
博物館にある化石の標本。	メールで便りが来るのは便利だな。	水が凍 <small>こお</small> って固くなり、固体になった。	試合に負けて残念だ。	交差点の信号が赤になる。

たしかめ
29

1 4 2	1 4 1	1 4 0	1 3 9	1 3 8
功	孫	札	倉	浅
新薬の開発に成功する。	孫生まれ、子孫繁栄 <small>はん</small> 、おめでたい。	表札は、名前を書いた札のこと。	正倉院、倉の中には宝物 <small>たから</small> 。	川底が深いと思ったら浅かった。

たしかめ

26

1 2 7	1 2 6	1 2 5	1 2 4	1 2 3
けがにんがぞくしゅつしてもしあいはつづく。	か壇 ^{だん} にいろんなしゅるいのたねをまく。	としのすえになり、きようはねんまつ おお掃除 ^{そうじ} 。	きせつのかわりめはたいちようのへんかにちゅうい。	さんしよくずりでいんさつしたポスター。

たしかめ

27

1 3 2	1 3 1	1 3 0	1 2 9	1 2 8
かいぎをひらいてはなしあう。	こうつうがふ便 ^{べん} なとちにすむ。	かどまつは、しょうちくばいを飾 ^{かざ} ります。	ゆきが降りつもり、せきせつりようが過 ^か こ最 ^{さい} こう。	ころんで骨 ^{ほね} がおれ、骨 ^{こつ} せつした。

たしかめ

28

1 3 7	1 3 6	1 3 5	1 3 4	1 3 3
はくぶつかんにあるかせきのひようほん。	メールでたよりがくるのはべんりだな。	みずが凍 ^{こお} ってかたくなり、こたいになった。	しあいにまけて残 ^{ざん} ねんだ。	こうさてんのしんごうがあかになる。

たしかめ

29

1 4 2	1 4 1	1 4 0	1 3 9	1 3 8
しんやくのかいはつにせいこうする。	まごうまれ、しそん繁 ^{はん} えい、おめでたい。	ひようさつは、なまえをかいだふだのこと。	しょうそういん、くらのなかには宝 ^{たから} もの。	かわ底 ^{ぞこ} がふかいとおもったらあさかった。

たしかめ

30

147	146	145	144	143
協	挙	借	牧	加
赤い羽根共同募金に協力する。	手を挙げることを挙手という。	借りたお金を借金という。	牧場で牧草を食べる牛の群れ。	手を加え、より良い形に加工した。

たしかめ

31

152	151	150	149	148
各	芸	未	求	極
良い方法を各自で考える。	一輪車の曲芸をする芸人。	未だに完成しない未完成のビル。	川でおぼれて助けを求める。	何でも積極的に取り組もう。

たしかめ

32

157	156	155	154	153
焼	労	仲	然	料
戦争で町が焼け、建物全てが焼失した。	苦労してやっと仕上げた。	クラスの仲間が集まった。	練習不足で負けるのは当然だ。	お料理の材料を揃えて調理する。

たしかめ

33

162	161	160	159	158
省	最	好	照	冷
一部分を省くことが省略です。	世界で最も高い最高峰の山エベレスト。	好きな食べ物を好物という。	室内を明るく照らす照明器具。	冷蔵庫に麦茶を入れて冷たく冷やす。

たしかめ

30

てをくわえ、よりよいかたちにかこうした。	ぼくじょうでぼくそうをたべるうしのおれ。	かりたおかねをしゃっきんという。	てをあげることをきよしゆという。	あかいはね共 <small>きょう</small> どう募 <small>ぼ</small> きんにきょうりよくする。
----------------------	----------------------	------------------	------------------	---

たしかめ

31

なんでもせっきよくてきにとりくもう。	かわでおぼれてたすけをもとめる。	いまだに完 <small>かん</small> せいしないみ完 <small>かん</small> せいのビル。	いちりんしゃのきよくげいをするげいにん。	よいほうほうをかくじでかんがえる。
--------------------	------------------	--	----------------------	-------------------

たしかめ

32

おりようりのざいりようを揃 <small>そろ</small> えてちようりする。	れんしゅうぶそくでまけるのはとうぜんだ。	クラスのなかまであつまった。	くろうしてやっとしあげた。	せんそうでまちがやけ、たてものすべてが しょう失 <small>し</small> した。
---	----------------------	----------------	---------------	--

たしかめ

33

れい蔵 <small>ぞう</small> こにおぎちやをいれてつめたくひやす。	しつないをあかるくてらすしょうめいきぐ。	すきなたべものをこうぶつという。	せかいでもっともたかいさいこう峰 <small>ほう</small> のやま エベレスト。	いちぶぶんをはぶくことがしょう略 <small>りやく</small> です。
--	----------------------	------------------	--	---

168	167	166	165	164	163
害	周	改	側	無	課
害虫が大発生して野菜に被害。	校舎の周りを走って一周する。	悪いところを改め、良いものに改良する。	右側の側面のドアを開けてみた。	水は無色で色が無い。	学習課題について班で考える。

1 6 8	1 6 7	1 6 6	1 6 5	1 6 4	1 6 3
がいちゅうがだいはいせいでやさいに被がい。	こう舎のまわりをはしていつしゅうする。	わるいところをあらため、よいものに かいらようする。	みぎがわのそくめんのドアをあけてみた。	みずはむしよくでいろがない。	かくしゅうかだいについて班でかんがえる。